

令和 6 年度 第 1 回 川崎市自転車等駐車対策協議会 会議録（要約版）

- 1 開催日時 令和 6 年 9 月 10 日（火）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分
- 2 開催場所 川崎市役所本庁舎復元棟 2 階 201 会議室
- 3 出席者 別紙 委員名簿のとおり
- 4 傍聴者数 0 名
- 5 議事要旨

(1) 開会

(2) 委嘱状交付

(3) 委員の紹介

(4) 川崎市自転車等駐車対策協議会について

資料 1 について説明（事務局）

(5) 会長・副会長の選任

「川崎市自転車等駐車対策協議会条例」第 6 条の規定により、会長及び副会長は委員の互選により定めることとなっている。事務局として会長に NPO 法人自転車政策・計画推進機構理事長の古倉委員を、副会長に一般社団法人川崎市交通安全協会専務理事の米川委員を推薦したいと考えているがいかがか。（事務局）

⇒了承（委員）

(6) 議事

①川崎市の概要と自転車利用の現状について

資料 2 について説明（事務局）

○質疑応答

古倉会長 交通分担率について、近隣の都市をはじめ川崎市内の区別でも減っているが、自転車の分担率が減少している理由を把握しているか。

事務局 把握はしていない。

榎田委員 分担率のデータはコロナ禍前であり、コロナ禍で自転車利用が増加し考え方が異なっている。自転車の利用が増え、バスの利用が減っている状況であると思う。

事務局 自転車の利用状況につきましては、次の「駐輪対策の現状と課題について」で説明させていただく。

米川副会長 パーソントリップ調査のデータは H30 のものであるが、今後の議論するうえで、もう少し新しいデータはないのか。

事務局 パーソントリップ調査については、10 年に 1 回、国において実施しており、次回が令和 10 年度となる。駅周辺の駐輪場などの状況については、川崎市で毎年実施している実態調査のデータを利用して検討をしていきたいと考えている。

②駐車対策の現状と課題について

資料 3 について説明（事務局）

○質疑応答

古倉会長 資料 3 の内容について、最初にこれまでの取組の概要、「自転車の適正利用に向けた駐輪場促進プラン」の個々の施策の取組について、次に、これまでを踏まえた現状について記載されており、最後に、これらを踏まえた課題と課題解決に向けた今後の方向性が記載されているという認識でよいか。

事務局 その認識で結構である。

梶谷委員 1 点目は、シェアサイクルの導入・促進によって放置自転車を減らすというアプローチもある中で、今回、シェアサイクルに関する話はなかったが、シェアサイクルについてどのように扱うのか。

2 点目は、放置自転車が迷惑だという認識はありますが、取り締まるだけでなく、移動ニーズの観点から、公共交通の一連のネットワークを図っていくことも考えられるのではないかな。

古倉会長 放置自転車対策については、シェアサイクルの導入が放置対策に有効なのではないかという視点、また、公共交通と連携したバス停付近の放置対策が必要という視点について市ではどのように考えているか。

事務局 シェアサイクルについては、自転車の活用の中に位置づけられていることから、自転車活用推進計画で議論していく。また、バス停付近の放置自転車対策については、歩行者の通行の安全を第一に、放置禁止区域の指定だけでなく、駐輪場整備とセットで考えていきたい。

古倉会長 シェアサイクルについては、自転車活用推進計画の中で検討していくということ。また、バス停周辺の駐輪対策については、歩行者の安全等のために支障が出るような場合の撤去を含む駐輪対策と周辺の駐輪場の整備もセットで考える。単純にバス停周辺に放置があるということではなくて、公共交通、バスとの連携という観点でトータルの準備、対策が必要なのではないか。

八山委員 附置義務駐輪場の利用実態は把握しているか。

事務局 附置義務駐輪場の利用実態については、実態調査を行っている駅周辺の放置禁止区域内にある施設については把握しているが、放置禁止区域以外のものは、把握できていない。

- 国分委員 1 点目、37 ページの放置禁止区域外について、周辺の工場や企業に働きかけは行っているのか。
- 事務局 2 点目、27 ページの 9 時台と 16 時台で重複している放置自転車はあるか。
- 米川副会長 周辺の会社や企業等に働きかけは行っていない。また、放置台数については、9 時台、16 時台の両時間帯に放置していれば台数が重複する。
- 米川副会長 放置自転車の返還時に保管所でアンケート等を実施しているか。
- 事務局 放置自転車に関するアンケート実施していない。
- 米川副会長 放置対策を行っていくうえで、放置理由などを把握していく必要があると思うので、返還時にアンケートを実施してはどうか。
- 事務局 必要性の有無について検討する。
- 古倉会長 川崎市はまだ放置自転車が多いが、今後、自転車利用が減少した時、駐輪場の今後のあり方は非常に重要なポイントとなるので考えていただきたい。

(7) 閉会

令和 6 年度 川崎市自転車等駐車対策協議会 委員名簿

(令和 6 年 9 月 1 日現在 敬称略、順不同)

氏 名	団体名・役職	備考
古倉 宗治	NPO 法人自転車政策・計画推進機構 理事長	
米川 僚一	一般社団法人川崎市交通安全協会 専務理事	
持田 和夫	川崎市全町内会連合会 会長	
柳沢 正高	一般社団法人 川崎市商店街連合会 会長	欠席
佐々木 晃子	川崎市防犯協会連合会	
堀内 照公	川崎商工会議所 議員	
永嶋 悟史	神奈川県自転車商協同組合	
佐山 良子	川崎市交通安全母の会連合会	
井上 孝司	神奈川県警察本部交通部駐車対策課 課長補佐	
小山 順一	神奈川県警察川崎市警察部 調査官	
国分 宏樹	東日本旅客鉄道株式会社横浜支社 企画総務部経営戦略ユニット マネージャー	
森田 憲和	京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部鉄道統括部事業統括課 課長	
梶谷 俊夫	東急電鉄株式会社 広報・マーケティング部沿線企画課 課長	
八山 晋一郎	小田急電鉄株式会社 交通サービス事業本部交通企画部 課長	
濁沢 雅	京王電鉄株式会社 鉄道事業本部計画管理部計画担当 課長	
榎田 久男	川崎市交通局自動車部安全・サービス課 課長	
飯田 圭一	川崎鶴見臨港バス株式会社運輸部営業課 課長	欠席
次郎丸 健司	東急バス株式会社 運輸事業部計画部運輸営業グループ 課長	
山根 栄実	小田急バス株式会社安全統括部 主査	